

2009년 6월 1일 보낸 편지입니다.(1,304조회)

소망의 위대함을 믿으라
願望の偉大さを信じなさい。

그대여.
君よ

소망의 위대함을 믿으라.
願望の偉大さを信じなさい。

내가 잘 되기를 바라는 마음에서 비롯된 오물이 욕망이라면
私が成功するように望む心からおこった、汚物が欲望なら

남이 잘 되기를 바라는 마음에서 비롯된 연꽃이 소망이리니,
他人が成功するように望む心からおこった、はすの花が願望だから

욕망은 인간의 범주에 머물러 세상을 몰락으로 인도하고
欲望は人間の範疇にとどまって世界を没落へと導き

소망은 하늘의 범주에 도달해 세상을 구원으로 인도한다.
願望は、神の範疇に到達し、世界を救済に導く

그대여, 지금부터 소망하라.
君よ、今から願いなさい

- 이외수의《청춘불패》중에서 -
- イ・ウエスの<青春不敗>より -

* 욕망과 소망은 하나입니다.
* 欲望と願望は一つです。

무언가를 간절히 바란다는 점에서 그러합니다.
何かを切に望む点は(確かに)そうです。

그러나 그 바람이 과연 어느 방향이냐에 따라 갈립니다.
しかしながら、その願いが、どの方向によって分かります。

진실로 남이 잘되기를 바라는 방향이면 죽어도 살고
本当に他の人が成功を望む方向ならば、死んでも報われ

절망의 계곡에서도 소망의 연꽃이 피어납니다.
絶望の谷間からも、願望のはすの花が咲きはじめます。

하늘도 움직여 세상을 살려냅니다.
神も動いて世界を生かします。

소:망 [所望]
[명사·하다형 타동사] 願い;願望;望み。
今度の失敗は過信からおこった → おこる
이번 실패는 과신에서 비롯되었다
오:물 [汚物]
[명사] 汚物;糞尿などきたない物。

욕망 [慾望]

[명사·하다형 타동사] 欲望。

연-꽃 [蓮—]

[명사] 『식물』蓮の花;はちす;蓮華。

-리니

<어미> 母音で終わる語幹や尊敬の意味を表わす ‘-시-’ に付く従属的連結語尾。子音

で終わる語幹には媒介母音 ‘으’ を添える。 ‘-ㄹ 것이니’ の意で条件・根拠になる推測や

意志を表わす:…だろうから;…だから。

범:주 [範疇]

[명사] 範疇;カテゴリー—。

머물다

[자동사] ‘머우르다’ の縮約形。

머우르다

<1> {자동사·르 불규칙 활용} 止まる;停止する;停泊する。

<2> {자동사·르 불규칙 활용} (一定の所にとどまる;居残る。

몰락 [沒落]

[명사·하다형 자동사] 沒落;(それまで栄えていたものが)おとろえ滅びること;落ちぶれること。

인도 [引渡]

[명사·하다형 타동사] 引き渡し;渡し。

구:원 [救援]

[명사·하다형 타동사] 救援。

<1> [명사·하다형 타동사] 困っている者を救い助けること。

청춘불패 青春不敗

간:절-히 [懇切—]

[부사] 懇切に;切実に;ねんごろに。

갈리다

<1> [자동사] ‘가르다’ の受動:分かれる;分けられる。

<2> [자동사] ‘갈다2’ の受動:研がれる;擦れる。

진실 [眞實]

[명사·하다형 형용사] 眞實;うそでないこと;本当;まこと。

잘-되다

<1> [자동사] (物事が)うまくいく;よくはかどる;よく出来る。

<2> [자동사] 成功する;偉くなる。

계곡 [溪谷]

[명사] 溪谷;谷間。

피어-나다

<1> [자동사] (花などが)咲き始める。

<2> [자동사] (消えかけた火が)再び起こりかける。

2009년 6월 2일 보낸 편지입니다.(5,781조회)

지난 3년이 마치 꿈을 꾸 듯
過ぎ去った3年がまるで夢を見たよう

돌아온 그 긴 터널을
帰ってきたその長いトンネルを

어떻게 지나왔는지 새삼 신기하지만,
どのようにすごしてきたのか、いまさら不思議だが

이상하게도 나는 지난 3년이 마치 꿈을 꾸 듯,
不思議なことに、私は過ぎ去った3年がまるで夢を見たようだ

희끄무레한 안개에 휩싸인 듯 선명하게 기억이 나지 않는다.
ほのかに白い霧に覆われたようであり、鮮明に記憶がない。

통증 때문에 돌아눕지도 못하고 꿈쩍없이 침대에 누워
痛みのために、寝返りも出来ず、身動きできずベットに横になって

있던 일, 항암 치료를 받기 위해 백혈구 수치 때문에
いたこと。抗がん治療を受けるために、白血球の数値のため

애타던 일, 온몸의 링거 줄을 떼고 샤워 한번
やきもきしたこと、全身の点滴チューブをとってシャワー1回

해보는 것이 소원이었던 일, 그런 일들은
浴びてみるのが、願いだったこと。そんなことが

의도적 기억 상실증처럼 내 기억 한편의
意図的な記憶喪失症のように、私の記憶の片方が

망각의 세계에 들어가 있어서 가끔씩 구태여
忘却の世界に入って、たまにあえて

끄집어내야 잠깐씩 희생되는 파편일 뿐이다.
引っ張り出すと、すこしづつ犠牲になる破片であるだけだ。

그 세월을 생각하면 그때 느꼈던
この年月を考えれば、そのとき感じた

가슴 빠근한 그리움이
胸の重苦しい懐かしさが

다시 느껴진다.
また、感じられる。

- 장영희의《살아온 기적 살아갈 기적》중에서 -
- チャン・ヨンヒの<生きてきた奇跡、生きていく奇跡>より -

* 누구에게나 한 번쯤은
* 誰にも1回くらいは

긴 터널을 통과해야 하는 시간이 있습니다.
長いトンネルを通過しなければならない、時間があります。

한 사람의 3년간의 투병처럼, 어둡고 외롭고 아픈
一人の人間の3年間の闘病のように、暗く、さびしく、痛い

고통의 시간입니다. 그러나 터널을 빠져나와서 보면
苦痛の時間です。しかしながら、トンネルを抜けてきて見れば

마치 꿈을 꾸듯 그리운 시간으로 다가와 있습니다.
まるで夢を見たように、懐かしい時間に近づいてきます。

아침에 눈을 떠 밥을 먹고 일하고 놀고 노래하고
朝目覚めて、ご飯を食べ、仕事をして、遊んで、歌って

사랑하고 다시 잠자리에 드는 일상의 반복이
愛して、もう一度寝床にはいり、日常の反復が

다름아닌 '살아온 기적' 이요,
他でもない”生きてきた奇跡”で

'살아갈 기적'입니다.
”生きていく”奇跡です。

memo

この文章も訳しにくかったなあ・・・

PDFが3ページ以上になった朝の手紙は難しい見たいですわん(^^)

마치

[부사]まるで;さながら;ちょうど;恰も。

길:다

<1> [형용사] (物が)長い。

<2> [형용사] (時間が)長い。

새삼-스럽다

<1> {형용사-부 불규칙활용} (過去に対する感情が)今更のようだ;こと新しい。

<2> {형용사-부 불규칙활용} 過去を徒に取り出す感がある;今更でもない。

신기 [新奇]

[명사·하다형 형용사] 新奇;珍らしいこと;目新しく奇異なこと。

희끄무레-하다

{형용사·여 불규칙활용} 淡く白っぽい;ほの白い。

안:개

[명사] 霧;靄。

힙-싸이다

[자동사] ‘힙싸다’의受動:包まれる;(恐怖などに)襲われる。[준말]힙싸다

듯

[의존명사] 語尾の‘-ㄴ-은-는-ㄹ-을’に付いて次の意を表わす…ようでもあり…ないようでもある;
…そうでもあ

り…なさそうでもある。

선명 [鮮明]

[명사·하다형 형용사] 鮮明。

<1> [명사·하다형 형용사] あざやかであかるいこと。

통:증 [痛症]

[명사] ひどく痛む症状;痛み。

돌아-눕다

<1> {자동사-부 불규칙활용} 寝返りを打つ;寝返る。

<2> {자동사-부 불규칙활용} こちらに背を向けて寝る。

こう-がん [抗癌]

[명사] 항암. 암세포의 증식이나 전이를 억제하는 일.

백혈구 [白血球]

[명사] 『생물·생리』白血球。

링거 点滴

すう-ち [数值]

[명사] 『수학』 수치. 값.

애:-타다

[자동사] 気が気でない;はらはらする;やきもきする;気苦労する。

줄

<1> [명사] 綱;繩;紐;(樂器の)弦などの総称。

<2> [명사] 線;ライン。

떼:다

<1> [타동사] (元の所から)取る;外す;取り外す;取り去る;剥がす。

<2> [타동사] (間を)空ける;(間合い)取る;離す。

소원 願い

의도적 意図的

상실 [喪失]

[명사·하다형 타동사] 喪失。

망각 [忘却]

[명사·하다형 타동사] 忘却。

<1> [명사·하다형 타동사] すっかり忘れてしまうこと。

구태여

[부사] わざわざ;強いて;敢えて。

끄집어-내다

<1> [타동사] (中のものを)引っ張り出す;引き出す;取り出す;つかみ出す。

<2> [타동사] (話を)切り出す;持ち出す;引き出す;(人の缺点·過ちなどを)ほじくり出す;そしる。

희생 [犠牲]

[명사] 犠牲。

<1> [명사] 神に供える生き物;いけにえ。[동의어] 제물(祭物)。

파:편 [破片]

[명사] 破片;こわれたもののかけら;欠け。

빠근-하다

<1> {형용사·여 불규칙 활용} (体が)けだるい;凝る。

<2> {형용사·여 불규칙 활용} (ある感情で)胸がいっぱいだ;重苦しい。

다가-오다

<1> [자동사] 近寄って来る;近寄る;やってくる。

<2> [자동사] (ある時期が)迫ってくる;迫る;近づく。

잠-자리

<1> [명사·하다형 자동사] 寢床;寢所;床。

<2> [명사·하다형 자동사] 男女[夫婦]が同じ布団で寝ること。

어둡다

<1> {형용사·ㅂ 불규칙 활용} (光·色などが)暗い。

<2> {형용사·ㅂ 불규칙 활용} (視力·聴力が)弱い;(耳が)遠い;(目が)悪い。

외롭다

{형용사·ㅂ 불규칙 활용} 心細い;わびしい;身寄りがない;さびしい;孤独だ;一人ぼっちだ。

2009년 6월 3일 보낸 편지입니다.(1,220조회)

환기
換氣

집 안 공기 깨끗하게 만들기.
家の中の空気をきれいにさせること

하루 3번 이상, 한 번에 30분 이상 환기를 시키자.
1日3回以上、1回30分以上換気させよう

환기할 때는 맞바람이 불도록 마주보는 창문과
換気するときは、向かい風が吹くように、向かい合う窓と

현관문을 모두 열어놓는 게 좋다.
玄関のドアをすべて、あけておくのがよい

장시간 환기가 어렵다면
長時間換気が難しければ

2~3시간 간격으로 1~2분씩 환기해도 된다.
2~3時間間隔で、1~2分づつ換気してもよい。

환기는 낮에 하는게 좋다.
換気は、日中にするのがよい

밤에는 도시의 대기오염물질이 땅으로 가라앉으므로
夜には、都市の大気汚染物質が地に浮いているため

오전 10시 이후 오후 9시 이전에 환기를 하자.
午前10時以降、午後9時前に換気しよう

- 신근정의《고마워요 에코맘》중에서 -
- シン・クンジョンの〈ありがとうエコの心〉より -

* 집 안뿐만이 아니라
* 家の中だけではなく

마음에도 이따금 환기가 필요합니다.
心にも、たまに換気が必要です。

굳게 닫힌 일상의 창을 열고 새로운 공기를 마셔야 합니다.
固く閉じた日常の窓をあけ、新しい空気を吸わなければなりません。

산책도 좋고 음악, 여행, 봉사, 그 어떤 것도 좋습니다.
散歩もよく、音楽、旅行、奉仕、このどれもいいです。

주기적으로 해서 차츰 습관으로 만들면 더 좋습니다.
周期的にして、徐々に習慣にさせれば、さらによいです。

그래야 기분전환도 빨라지고 마음도 맑아집니다.
そうしてこそ、気分転換も早くなり、心も清らかになります。

발상도 전환돼 어제까지 큰 문제였던 것이
発想も転換され、昨日まで大きな問題だったことが

문제가 아닌 것으로 바뀝니다.
問題ではないことに変わります。

맞-바람

<1> [명사] 両方から吹いて来る風。

<2> [명사] 向かい風;逆風。

마주-보다

[자동사][타동사] 向かい合う;見合わせる;相對する;面する。

장-시간 [長時間]

[명사] 長時間。

낮

<1> [명사] 昼;昼間;日中。

<2> [명사] ‘한낮’의縮約形:真昼;正午。

가라-앉다

<1> [자동사] (底・中に)沈む;没する;沈殿する。

<2> [자동사] (痛み・悩み・興奮などが)靜まる;治まる;安らぐ。

だん-だん [段段]

<1>

1. [명사] 《속어》 계단. 층계.

2. [명사] 하나하나. 여러 가지. ((예스러운 말))

발상 [發祥]

[명사·하다형 자동사] 発祥。

<1> [명사·하다형 자동사] (ある事が)始めて起こること[現れること]。

맑다

<1> [형용사] (水や空気などが)清い;濁りがない;きれいだ。

<2> [형용사] (心や頭が)すっきりしている。

2009년 6월 4일 보낸 편지입니다.(1,271조회)

'안심하세요, 제가 있으니까요'
'安心してください。私がいいますから'

그대 주변에
あなたの周りに

어떤 문제가 발생했을 때
ある問題が発生したとき

그대가 '안심하세요, 제가 있으니까요'
あなたが'安心してください。私がいいますから'

라고 말해 주면
と、言ってあげれば

그대를 믿고
あなたを信じ

안심하는 사람이
安心する人が

몇 명이나 있나요.
何人もいますでしょう。

가족조차도
家族でさえも

그대의 말을 신뢰하지 않는다면
あなたの言葉を信頼しないなら

그대의 인생은
あなたの人生は

아직 미완성입니다.
まだ未完成です。

- 이외수의《청춘불패》중에서 -
- イ・ウエスの<青春不敗>より -

* 믿고 안심하는 사람,
* 信じて安心する人

믿고 안심하고 맡길 수 있는 사람,
信じて安心して任せることが出来る人

그런 사람이 있다는 것, 그런 사람이 된다는 것,
そんな人がいること、そんな人が出来ること

눈물이 핑도는 일입니다. 사람을 살리는 일입니다.
涙がじんとにじむことです。人を生かすことです。

누가 감히 '나는 완성자다' 할 수 있겠습니까?
だれが、ずうずうしくも'私は、完成者だ'ということが出来ますか?

모두가 미완성자입니다.
みなが、未完成者です。

다만 그 길을 갈 뿐입니다.
ただ、その道を行くだけです。

그 길을 가고자 서로 노력할 뿐입니다.
その道を行って、お互い努力するだけです。

memo

惜しい！初の辞書なしで全部いけるかと思ったのに！

불패 [不敗]

[명사·하다형 자동사] 不敗; 敗れないこと; 負けないこと。

눈물이 핑 돌다. → 돌: 다

涙がじんとにじむ。

감: 히 [敢—]

<1> [부사] おそれ多くも。

<2> [부사] 敢えて; しいて; おしきって; ずうずうしくも; 思いきって。

2009년 6월 5일 보낸 편지입니다.(1,293조회)

나무 명상
木の瞑想

일을 멈추고
仕事をとめて

나무를 껴안으십시오.
木を抱いてください。

그리고 두 눈을 감은 채 나무에 손과 입술,
そして、二つの目を閉じたまま木に手と、唇

이마를 갖다 대십시오. 그러면 나무의 신성하고
額を(木に)ふれてください。そうすれば、木の神聖で

강건한 기운이 느껴질 것입니다. 마치 당신 자신이
剛健な気運を感じられることでしょう。まるであなた自身が

땅에 뿌리를 깊이 내리고 하늘에 달을 듯 자란
大地に根を深く下ろして、空に触れるように育った

나무가 된 것과 같은 느낌을
気になったような感じを

받게 될 것입니다.
受けるようになるでしょう。

- 이룸트라우트 타르의
- イルムトラウト・タールの
《페퍼민트: 나를 위한 향기로운 위로》중에서 -
〈ペパーミント: 私のために香しい慰労〉より

* 살면서 나무를 껴안아보신 적이 있나요?
*生きてきて木を抱いてみたことがありますか?

더구나 입술이나 이마를 대보신 적이 있나요?
その上、唇や額をあてて見たことがありますか?

한 번 시도해 보십시오. 이름하여 '나무 명상'입니다.
一回試してみてください。名づけて'木の瞑想'です。

나무로부터 받는 위로와 기운이 크고, 자연과 하나가
木から受ける慰労と気運は大きく、自然とひとつに

되는 체험도 경이롭습니다. 아무리 거센 바람이
なる経験も驚異的です。いくら嵐が

불어도 언제나 그 자리에 서 있는 나무...
吹いても、いつでもその場所にたっている木...

좋은 몸벗, 말벗입니다.
いい体の友、心の友です。

명상 [瞑想·冥想]

[명사·하다형 타동사] 冥想;目を閉じて静かに物事を考えること。

입술

[명사] くちびる。

이마

<1> [명사] 額;前頭;おでこ。

<2> [명사] ‘이맛돌’의縮約形。

갖다

[타동사] ‘가지다’의縮約形;持つ;所有する。

대:다

<1> [타동사] 当てる;付ける;触れる;さわる。

<2> [타동사] 比較する;比べる;対比する。

신성 [神性]

[명사] 神性。

강건 [剛健]

[명사·하다형 형용사] 剛健;心身がたくましく強いこと。

마치

[부사]まるで;さながら;ちょうど;恰も。

더구나

[부사] ‘더군다나’의縮約形;なお;そのうえに;おまけに;ばかりか。

경이-롭다 [驚異-]

{형용사·ㄴ 불규칙 활용} 驚くべきだ;ものすごい。

아:무리

<1> [부사]いくら(…でも);どんなに(…でも)。

<2> [부사]まさか;いくらなんでも。

아らし [嵐]

1. [명사] 몹시 거센 바람.

2. [명사] 폭풍우. (비유적으로) 격렬한 감정·행동.

벗:

[명사] 友。

<1> [명사] 友達;友人;朋友。

말:

<1> [명사] ことば;言語。

<2> [명사] 語;語句;表現。

이름트라우트 타르

Irmtraud Tarr

イルムトラウト・タール

20090606.txt

2009년 6월 6일 보낸 편지입니다.(279조회)

매주 토요일엔 독자가 쓴 아침편지를 배달해드립니다.
毎週土曜日には、読者が書いた朝の手紙を配達いたします。

오늘은 김가은님께서 보내주신 아침편지입니다.
今日は、キム・ガウンさまから、送っていただいた朝の手紙です。

우리 사는 동안에
私たちが生きている間に

인생은 왕복표는 발행하지 않습니다.
人生は、往復券を発行しません。

한 번 출발하면 다시 돌아올 수 없다는 얘깁니다.
一回出発すれば、もう一度戻ってくる事が出来ないという話です。

그러므로 우리는 순간순간 최선을 다해 살아가지 않으면
それゆえ、私たちは瞬間、瞬間、最善をつくして生きていかなければ

안됩니다. 한 번밖에 없는 나의 생 지금부터라도
いきません。一つしかない私の人生を今からでも

좀 더 소중히 살아야겠습니다.
もうちょっと大切に生きなければなりません。

- 이정하의《우리 사는 동안에》중에서 -
- イ・ジョンハの〈私たちが生きている間に〉より -

* 결코 쉬운 길은 아닌 인생이지만
* 結局、たやすい道ではない人生だが

한 번 살아볼 만하다는 작가의 말이 마음을 편하게 합니다.
一回生きてみる価値があるという作家の言葉が、心を楽にします。

오늘은 단 하루뿐이고 다시 돌아올 수 없다는 것을
今日は、ただ1日で、もう一度帰ってこないことを

알면서도 솔직히 하루하루가 그럴지가 않습니다.
分かっていながら、正直、1日1日をそう思って(暮らして)いません。

매끼 밥을 먹는 것처럼 하루하루를 소중히
食事のたびごとのように、一日一日を大切に

여기도록 다시 마음먹는 방법 밖에는요.
思うように、もう一度決心する方法だけです。

좋은 글 주신 김가은님께
いい文章を下さったキム・ガウンさまに

감사와 축하의 인사를 드립니다.
感謝と祝賀の挨拶をいたします。

- 오늘은 현충일 -
-今日は顕忠日-

호국영령들의 위업을 기리고 추모하며...
護国英靈の偉業をたたえ、追悼しながら...

태극기는 다셨겠지요?
太極旗を掲げましたか?

소:중-히 [所重-]

[부사] 大切に;大事に。

매:-끼 [每一]

<1> [명사][부사] 食事のたびごと。

<2> [명사][부사] 一日三度の食事。

여기다

[타동사] 思う;感じる;認める。

현:충-일 [顯忠日]

[명사] 顯忠日;国土の防衛に命をささげた人々の忠誠を記念する日(6月6日)。

호국 영령 → 호:국

護国の英靈。

기리다

[타동사] 称える;賛える;賛辞を呈する。

추모 [追慕]

[명사·하다형 타동사] 追慕;死んだ人を思い出してしたうこと。

다시다

<1> [타동사] 舌鼓を打つ;舌なめずりする;舌を鳴らす。

<2> [타동사] 主に‘무엇·아무것’などと共に使われて:少し食べる。